データ項目ID		データ項目	グループ			データ型	桁数	コード	繰り返し	データ出力条件	項目定義	項目説明	実装類型
			名称	主キー	外部キー								
002	00205	住所_町字コード	印鑑登録情報			X	7			必須	住所（町字）を一意に識別できるコード	・デジタル庁が整備するアドレス・ベース・レジストリ「町字マスターデータセット」で規定された町字IDのコード値を設定すること ・アドレス・ベース・レジストリ「町字マスターデータセット」に規定がない町字の場合は、9999999を設定すること ・住所に町字がない場合は、0000000を設定すること	◎
002	00206	指定都市_行政区等コード	印鑑登録情報			X	12	999		任意	自治体ごとに定める任意の行政範囲を示すコード	・各自治体固有のコード利用を想定 ・総合支所等、任意の行政範囲を示すコード	○
002	00207	住所_都道府県	印鑑登録情報			N	4			必須	住民票の個人の住所における都道府県		◎
002	00208	住所_市区郡町村名	印鑑登録情報			N	12			必須	住民票の個人の住所における市区郡町村名		◎
002	00209	住所_町字	印鑑登録情報			N	120			条件付き必須	住民票の個人の住所における町字（丁目を含む）	※※00200205が0000000でない場合	◎
002	00210	住所_番地号表記	印鑑登録情報			N	50			任意	住民票の個人の住所における番地号の日本語を含む表記（住居表示を実施していない区域においては「番地」、住居表示を実施している区域においては「番」及び「号」で表記する。）	住所に番地号が存在する場合は、出力すること	◎
002	00211	住所_番地枝番数値	印鑑登録情報			X	30	999		任意	ソート機能のため、住民票の個人の住所における番地・枝番・部屋番号等を数値化したコード	・各自治体固有のコード利用を想定 ・数値でない番地等を用いている場合は、ソートに対応できるよう甲→１など各自治体で数値に置き換え等行うこと ・住所に番地号が存在する場合は、出力すること	◎
002	00212	住所_方書	印鑑登録情報			N	300			任意	住民票の個人の住所における方書	住所に方書が存在する場合は、出力すること	◎
002	00213	住所_方書_フリガナ	印鑑登録情報			N	300			任意	住民票の個人の住所における方書（フリガナ）		◎
002	00214	住所_郵便番号	印鑑登録情報			X	7			必須	住民票の個人の住所における郵便番号		◎
002	00215	転出予定年月日	印鑑登録情報			DATE	10			任意	転出を予定している年月日		◎
002	00245	世帯員の並び順	印鑑登録情報			9	2			必須	住民票記載における世帯内での世帯員の並び順を記載する項目		○
002	00216	成年被後見人_該当有無	印鑑登録情報			X	1			必須	成年被後見人の対象かどうかを示すフラグ（0：無、1：有）		◎
002	00217	成年被後見人の審判確定日	印鑑登録情報			DATE	10			条件付き必須	後見開始の審判確定日	※※00200216が1の場合	◎
002	00218	成年被後見人の登記日	印鑑登録情報			DATE	10			条件付き必須	成年被後見人の登記日	※※00200216が1の場合	◎
002	00219	成年被後見人である旨を知った日	印鑑登録情報			DATE	10			条件付き必須	本籍地からの通知により成年被後見人である旨を知った日	※※00200216が1の場合	◎
002	00220	在留カード等番号	印鑑登録情報			X	12			任意	在留カード又は特別永住者証明書の番号		◎
002	00047	入力場所コード	印鑑登録情報			X	4	999		必須	印鑑登録情報の入力を行った場所を示すコード		◎
002	00048	入力場所表記	印鑑登録情報			N	30			必須	印鑑登録情報の入力を行った場所の表記		◎
002	00049	入力端末	印鑑登録情報			N	32			必須	印鑑登録情報の入力を行った端末		◎
002	00221	削除フラグ	印鑑登録情報			X	1			必須	当該データが削除されたかどうかを現すフラグ（0：未削除、1：削除済）		◎
002	00050	操作者ID	印鑑登録情報			X	10			必須	操作者を一意に識別するコード		◎
002	00051	操作年月日	印鑑登録情報			DATE	10			必須	操作を行った年月日		◎